

- 1 火山が噴火し、地表付近で急激に冷やされた岩石の中で、比較的大きく育った結晶のことを何という？
- 2 深成岩において、結晶がほぼ同じ大きさで、すき間なく組み合わさっている組織を何という？
- 3 火山の噴火によって放出され、広範囲に短期間で堆積するため、地層の対比において重要な役割を果たす層を何という？
- 4 サンゴや貝の死骸が積み重なり、固まってできた岩石で、塩酸をかけると二酸化炭素が発生するものを何という？
- 5 地震発生時に、最初の小さな揺れが始まってから、その後にくる大きな揺れが始まるまでの時間の長さを何という？
- 6 川から海へ流れる水が急に広がる河口付近において、粒が最も大きいものから順に堆積していくが、その最初の成分を何という？
- 7 地下の深い場所でマグマがゆっくりと冷えて固まり、等粒状組織を持つ深成岩の代表例として挙げられる、黒っぽい岩石を何という？
- 8 火山岩に見られる組織のうち、大きな結晶の部分を何という？
- 9 サンゴや貝殻などの生物の死骸が堆積してできる、塩酸をかけると反応する物質を主成分とする岩石は何からできている？
- 10 マグマが地下深くでゆっくりと固まることで形成される、白っぽい色調が特徴の代表的な岩石は何？
- 11 地球内部で地震が起きた場所の真上にあり、地表に最も近い地点を何という？
- 12 火山岩のうち、白っぽい色をしており、安山岩や玄武岩などとともに分類される岩石の種類は何？
- 13 地震発生時に観測地点へ先に到達する、最初の小さな揺れのことを何という？
- 14 地震において、最初の小さな揺れが始まってから、大きな揺れが始まるまでの時間を何という？
- 15 地下のマグマが地表に噴出し、急激に冷えて固まった岩石を何という？
- 16 示準化石によって決定することができる、その地層ができた時期のことを何という？
- 17 浅い海に生息し、かつてその場所が温かい環境であったことを推測させるのに用いられる化石を何という？
- 18 火山活動によって噴出し、広い範囲に短期間で堆積したため、地層の比較や対比に役立つ層を何という？
- 19 マグマの中に溶け込んでおり、噴火の際に粘り気の強いマグマから抜けにくくなることで、爆発的な噴火を引き起こす原因となるものを何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	その中で、マグマが地下深くでゆっくり冷え始めた際に一足先に成長していた大きな結晶が、地表へ噴出した後もそのまま残ることがあります。この大きな結晶のことを <u>斑晶</u> と呼びます。		<u>斑晶</u>	☐
2	<u>等粒状組織</u> とは、ほぼ同じ大きさの結晶が組み合わさっている組織を指します。		<u>等粒状組織</u>	☐
3	<u>火山灰層</u> は一度の噴火で広範囲に飛散し、非常に短時間で積み重なるという特徴があります。		<u>火山灰層</u>	☐
4	<u>石灰岩</u> は、サンゴの遺骸や貝殻などが固まったもので、主成分は炭酸カルシウムです。		<u>石灰岩</u>	☐
5	<u>初期微動継続時間</u> とは、P波による小さな揺れから、S波による大きな揺れが始まるまでの時間のことです。		<u>初期微動継続時間</u>	☐
6	粒の大きいものから順に「 <u>れき</u> （礫）」、砂、泥という順番で堆積します。		<u>れき</u>	☐
7	<u>斑れい岩</u> は、深成岩に分類される岩石です。		<u>斑れい岩</u>	☐
8	斑状組織のうち、比較的ゆっくりとした段階で成長した大きな結晶部分を「 <u>斑晶</u> 」と呼びます。		<u>斑晶</u>	☐
9	<u>炭酸カルシウム</u> は化学式 CaCO_3 で表される無機化合物です。		<u>炭酸カルシウム</u>	☐
10	<u>花こう岩</u> は、長石や石英などの鉱物が混ざり合い、全体として白っぽい色をしているのが特徴です。		<u>花こう岩</u>	☐
11	地震のエネルギー源である震源の真上に位置し、地表において震源から最も近い場所を <u>震央</u> と呼びます。		<u>震央</u>	☐
12	<u>流紋岩</u> は、マグマの成分にケイ酸が多く含まれる場合に形成される、白から淡い灰色をした火山岩です。		<u>流紋岩</u>	☐
13	地震が発生すると、まず速度の速いP波が伝わり、地表に小さな揺れを引き起こします。これを <u>初期微動</u> と呼びます。		<u>初期微動</u>	☐
14	P波とS波は伝わる速さが異なるため、震源から遠くなるほど、この2つの波が到達するまでの時間差が開いていきます。この時間差を <u>初期微動継続時間</u> と呼びます。		<u>初期微動継続時間</u>	☐
15	<u>火山岩</u> は、地下で一部の結晶が育ったマグマが地表付近で短い時間に冷えて固まるため、大きな結晶（斑晶）のまわりを、細かい結晶やガラス質の石基がうめた斑状組織を持っています。		<u>火山岩</u>	☐
16	<u>年代</u> とは、地質学的には「いつできたか」という時間の区切りを指します。		<u>年代</u>	☐
17	<u>サンゴ</u> は、主に温かく浅い海でしか生きることができないという特徴があります。		<u>サンゴ</u>	☐
18	火山が噴火した際、火山灰などは風に乗って広い範囲に一気に降り積もります。このような堆積層を <u>鍵層</u> と呼びます。		<u>鍵層</u>	☐
19	<u>火山ガス</u> はマグマの粘り気に大きく影響されます。		<u>火山ガス</u>	☐

言えなかった用語ノート